

平成 30 年度 第 2 回 明石市財政健全化推進協議会

議事録

日時 平成 30 年 11 月 2 日（金） 13:30～14:10

場所 議会棟 2 階大会議室

明石市

次 第

1 議事

- (1) 市有施設・土地の活用に関するサウンディング調査の結果について
- (2) 市議会各派からの提案について

2 その他

【資料】

- 資料 1 市有施設・土地活用に関するサウンディング調査の結果について
- 資料 2 財政健全化に向けた各会派からの提案一覧
- 資料 3 財政健全化推進協議会の今後のスケジュールについて（案）
- 資料 4 公共施設配置適正化実行計画に沿った取り組みの推進について

出席者 委員 市議会側

千住座長、山崎議員、松井議員、永井議員、宮坂議員

委員 行政側

森本副市長、和田副市長、北条局長、宮脇政策局長、岸本総務局長
中島総務部長

委員以外の出席者

島瀬総務管理室長、箕作財務室長、横田企画部長、久保井職員室長、松永財政健全化担当課長、林施設包括管理担当課長

傍聴者 なし

1. 議事

- (1) 市有施設・土地の活用に関するサウンディング調査の結果について
財政健全化担当課長より資料1について説明

座 長：それでは、まず資料1「市有施設・土地の活用に関するサウンディング調査の結果について」、何か意見や質問があればお願いしたい

委員(議)：資料1、2(5)現本庁舎敷地について、提案のあった4件に共通の見解として、市役所が現地建て替えとなる場合、市役所・駐車場と民間施設を含めて、一体で開発する方が有利であるとの認識が示されたとあるが、これは当初、市の担当課が示した現議会棟の位置に本庁舎を建て替える案に対して見解と理解してよいのか。

出席者(行)：現状で市から事業者を示している案は、現地建て替えの場合、東半分を市有地として残し、現駐車場はそのまま利用し、現議会棟の位置に市の工事として本庁舎を建て替える。西半分は売却し民間事業者が開発を行うという内容である。この案に対して、民間と行政の工事を明確に区分するのではなく、一体として行う方が有利ではないかという提案をいただいている。

委員(議)：その提案の中で、仮設庁舎の建設の可否等についての提案はあったのか。

出席者(行)：そこまで詳しい提案は受けていない。

委員(議)：市民会館も含めた建替えといった提案はあったのか。

出席者(行)：現状では市民会館の建替えの検討は行っていない。今回のサウンディングの中でも、市民会館の建て替えに関して具体的な提案は受けていない。

委員(議)：資料1の2(11)その他にある生涯学習センター分室について、リノベーションして利用を検討とあるが、具体的にはどのような提案であったのか。例えば2階をリノベーションし、1階は図書館としての利用が可能といった提案なのか。

出席者(行)：現在、兵庫県が明石公園のパークマネジメント事業について検討されている。生涯学習センター分室についての提案はこのパークマネジメント事業に参加を検討している事業者からのものであり、公園の中にある建物なので有効活用を検討したいという旨の提案であった。ただし、事業者としても、まだ具体的なイメージはなく、現状を知りたいという意向が強い提案内容であった。市の立場として

は、県から許可を得て開設した建物であり、廃止して、県へ返還する方針で進めているところであり、この方針に変更はない。

委員(議)：事業者は耐震工事等を含め、リノベーションを行う考えなのか。

出席者(行)：事業者としても現時点でそこまで具体的なイメージがあるわけではなく、あくまで活用が考えられないかという段階に留まっている。

座 長：他に何か意見があればお願いしたい。

【意見なし】

(2) 市議会各派からの提案について 財政健全化担当課長より資料2について説明

座 長：資料2「市議会各会派からの提案について」意見や質問があればお願いしたい。

委員(議)：公明党としては、泳げる子どもを増やすためには小学校の授業で民間プールを活用することも必要かと考えている。また、大蔵海岸の活性化については、今回は出していないが、従来、提案してきたところである。ただ、大蔵海岸から明石港に至る海岸線について県の東外港地区事業がまだ具体的には進んでおらず、庁舎の建替えについても議論すべきことは多い。まだ不透明な要素が多く、今日この場で議論できる状況ではないと思っている。産業振興の推進の中で提案している電子マネー決済のシステム構築については、公明党の国会議員からも提案しているところであるが、訪日外国人の利用が増えているので、市としても検討してほしい。

委員(議)：6広域化/広域連携の水道事業の広域連携について、浄水場が老朽化する中で、阪神水道企業団との連携や県との調整等、今後の方向性について、早急に判断する必要があると考えており、庁内で十分に情報共有を図るとともに、我々議員にも情報提供をお願いしたい。

座 長：今後の進め方についてだが、今回の各会派の提案内容に対して、まず理事者側で検討して見解をまとめて提示いただきたい。それを受けて提案の実現性等について改めて協議を行い、ひとつにまとめたものを今年度の当協議会からの提案として提出したいと考えているが、それでよいか。

委員(議)：来年1、2月中にこの場でまとめるということか。

座 長：来年1月の第3回明石市財政健全化推進協議会で市としての考え方を示して頂き、それを踏まえて2月、3月でまとめていきたい。

委員(議)：第4回を開催するという事か。

座 長：みなさんが同意いただけるのであれば開催したいと考えている。

委員(議)：本庁舎や県の明石港東外港の事業にしても、今の段階では大きな方向性を決めるのが難しいと思うが、まとめたいとは、どの程度を考えているのか。

座 長：本庁舎のことは今回の提案では出ていないと思う。まとめる対象は資料2の各派提案一覧と考えている。ただ、資料2は、各会派内で検討いただいた提案を一覧にしたものであるため、それぞれの提案を尊重しつつも、議会全体からの財政健全化に向けた提案としてまとめたいと考えている。例えば今回出ているある提案について、次回の協議会で、市から現実的には難しいという考え方が示されたとする。その場合、ではこの提案は止めておこうとなるのか、それでも進めるべきだとなるのか、こういった協議を行って議会全体としての提案を提出したいと考えている。難しいかもしれないが是非とも協力いただきたい。そのような形で進めたいが、理事者側はどうか。

出席者(行)：よろしくお願いいたします。

座 長：では、第3回、必要であれば第4回と開催してまいりたい。他に何か意見があればお願いしたい。

【意見なし】

5. その他

出席者(行)：事務局として、資料3の今後のスケジュール案について補足、確認させていただく。来年1月の第3回協議会では各会派からの提案に対する市の考え方を示しし協議いただくこととなる。その後、今、座長から説明いただいたように、市議会としての意見まとめという場を持つという流れになる。意見まとめの場の持ち方については、座長と改めて相談し、委員のみなさまにお諮りしたいと考えている。

閉 会